



人権平和資料館だより

2017年(平成29年)7月

HUMAN RIGHTS & PEACE 第248号

人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1
TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

人権平和資料館企画展

絵本「ゆきちゃんが見たピカドン」

■期間 7月21日(金)～9月3日(日)

ゆきちゃんは、お父さんと空に浮かんだ3つの雲をみていました。すると空がパッと光り、「ドン」という音がして……。爆心地から約15キロ離れたところで体験した著者が語り継ぐ原爆の記憶。

1945年(昭和20年)8月6日、午前8時15分
広島へ原子爆弾が落ちた時、私は11歳でした。
今はもう81歳を超えてしまいました。
原子爆弾が落ちた時は、天地がひっくり返ったほどの衝撃でした。
広島市安佐北区三入は、爆心地から直線で北東に約15キロの所にあります。
あれから70年の時が過ぎて、この地域で原爆を語れる人が少なくなりました。私の記憶も薄れています。薄れつつある記憶をたどりながら短く書きました。
旧広島市近郊の国民学校は、原爆でけがをされた方々の救護所になりました。
放射能汚染のない世界でありますように願いを込めて。



2015年(平成27年)4月

森本マリア

*絵本「ゆきちゃんが見たピカドン」より抜粋

1945年(昭和20年)8月6日、アメリカのB29爆撃機「エノラゲイ」によって、広島に原子爆弾が投下された。



午前1時45分
5時 5分
8時 6分
8分
15分

B29爆撃機、テニアン島を発進。
硫黄島上空から四国沖の上空を飛行。
松永防空監視哨でB29爆撃機2機飛行確認(第1報)
*松永防空監視哨は、1945年(昭和20年)2月、
松永警察署(現:西部市民センターの南)に開設。
甲山防空監視哨でB29爆撃機2機飛行確認(第2報)
高度約9,600m上空から原子爆弾を「投下」
一瞬のうちに広島は壊滅状態。

企画展関連行事のお知らせ

映画 「独裁者」 上映
 日時 7月23日（日） ①10時～ ②13時30分～
 場所 福山市人権平和資料館 2階研修室
 内容

世界の喜劇王チャップリンが監督・制作・脚本・主演した作品です。当初は、独裁者の最後は戦争が終わり、ユダヤ人と兵士が手に手を取って踊り、また、中国と戦争をしていた日本も爆弾の代わりにおもちゃを落とし、戦争を終わる設定だった。しかし、チャップリンはこれでは独裁者に対する怒りを表現できないとして台本を変え、最後の6分間の演説となった。

映画の中で行われた演説は、すべてチャップリン自身によって書かれ、歴史上もっとも感動的スピーチと言われています。



(画像提供：福山映画センター)

入館料 無料



講演会 絵本「ゆきちゃんが見たピカドン」
 講師 絵本作家 森本マリアさん（広島市在住）

日時 7月30日（日） 13時30分～
 場所 福山市人権平和資料館 2階研修室

講師紹介 森本マリアさん自身の実体験をもとに、絵本として発表し、学校や公民館、児童館・地域サロン・お寺・老人会などで多くの方々に原爆の悲惨さを語り、平和を未来へ継ぐために講演活動を行っています。

入館料 無料



福山市戦災死没者慰霊の像
 (母子三人像)

平和非核都市福山宣言

恒久平和を実現することは、人類共通の願いである。

この崇高な目標の達成なくして、福山市が目指す活力と潤いに満ちた心のふれあう都市づくりの実現もまたあり得ない。

しかるに、今日の世界情勢は緊張の度を加えつつあり、世界平和と人類の生存に大きな脅威をもたらしていることは憂慮にたえない。

福山市民は、生命の尊厳を深く認識し、非核三原則が完全に実施されることを願うとともに、核武装の廃絶を全世界に強く訴え、恒久平和を求め、ここに、平和非核都市の宣言をする。

一九八四年（昭和五九年）一二月

福山市